



2023年度
慶應義塾大学文学部公開講座

越境する 文学部

受講・入場 無料

事前予約要

慶應義塾大学文学部は、2010年度から公開講座を開講しました。今年度は、「越境する文学部」と題して、形質人類学、演劇学・ドイツ演劇と美術史、それから英語史と書誌学（書物史）という多彩な分野から、それぞれの専門家に登壇いただきます。17の専攻と2つの部門からなる文学部を横断して、文学から歴史、芸術、科学まで、文学部の広がりを感じ取っていただければ幸いです。最新情報はホームページにてお知らせいたします。

対象 高校生
(保護者・高校関係者)

場所 慶應義塾大学 三田キャンパス
北館ホール（1階）

時間 14:30～16:30
(14:00 開場)

6/10
sat

日本列島へと至る道 — 最初の日本人を考える

河野 礼子 (自然科学) × 奈良 貴史 (新潟医療福祉大学、形質人類学) 同会 渡辺 丈彦 (民族学考古学)

6/24
sat

私たちは世界をどうみているのか？ — アートを通して考える

平田 栄一郎 (独文学) × 新倉 慎右 (慶應義塾大学アート・センター、美術史学) 同会 兎田 幸司 (心理学)

7/1
sat

本と文字は時空を超える

堀田 隆一 (英米文学) × 安形 麻理 (図書館・情報学) 同会 峯島 宏次 (哲学)